

青森県立田名部高等学校

住所 むつ市海老川町六一十八

生徒数 男子四七四名 女子六七一名

部員数 男子六名 女子一名

顧問 蛭名 良一・坂本 佳寿子

恐山で有名な下北半島の中心であるむつ市に位置する県立田名部高校は、大正6年、町立田名部女子実業補習学校として設立、昭和24年、田名部中学校と統合され、現在、普通科、衛生看護科あわせて、一一五五人の男女共学の県立高校である。

「自律」「協和」「純正」の校訓のもと、部活動と勉強の両立を目指し生徒達は学校生活を送っている。

部活動では、フェンシング、ボート、陸上などがさかんで、特にフェンシング部は、今春の全国選抜大会で3位に入るなどの好成績をあげており、又、ボート部、陸上部も東北大会、全国大会に出場するなどの成績をおさめている。

一方、進学の間でも、最近では国公立大学に40人前後の合格者を出すなど、青森県内で進学校としても見られている。

この田名部高校に、空手サークルができたのは、昭和54年の9月頃であったそうです。現在、三沢高校に勤務されている佐藤完先生が当時の顧問であり、その佐藤先生からサークル発足のいきさつなどを聞いてみました。

「昭和54年、当時一学年の担任をしておりました。その時の一年生の生徒6人が、『先生、空手というものをやってみた

い。』というのです。私も田名部高校に転動したばかりであり、生徒の熱意にも負けて、そのうちに自分もその気になり、その6人の生徒たちと頑張ってみる気になって顧問を引き受けることにしました。

彼ら6人は、中学時代より、純粹に武道というものに興味をもっており、サークル発足後は、一日も休まず、積極的に練習に励んでおりました。顧問の私も、彼らの意気込みに圧倒され、気持ちよく指導できた時期であり、最も充実した時期でもありました。

半年間、練習を積み、2年生の春季大会から試合に出場することになり、高総体、新人戦と、試合には参加しましたが、サークルが発足して日が浅いため、練習も充分でなく、加えて試合経験も少ないため、入賞するような成績は得ることができませんでした。しかし、試合に臨む生徒たちの気迫ある態度は立派なものでありました。負けても悪びれることなく、精一杯戦った彼らのすがすがしい姿が私の目に焼きついています。

2年目には、男子2名、衛生看護科（女子）3名が入部し、これらの生徒も3年間、熱心に黙々と練習に励みました。

そして、昭和58年には、高総体個人戦で川島という生徒がベスト8、新人戦では、女子団体組手3位という成績をあげることができました。これもやはり生徒たちの日頃の熱心な練習の成果だと思っています。

今思い起こしてみると、あの田名部高校で空手部の生徒と

過ごした数年間は非常に楽しく、充実していたものでありました。」

佐藤先生が三沢高校に転勤され、その後、山本先生、柳谷先生と空手サークルの顧問を受けもたれておりました。

その間、部員が2名という廃部の危機を迎えたこともありましたが、その二人が頑張り、何とかもちこたえたということも聞いています。

その後、部員の数も増え、以前のように活動が盛んな時もありましたが、よい成績はなかなかあげられず、また、学校が進学にも力を入れていくという体制になったためか、部員の数も次第に減っていき、現在では、3年生4名、2年生2名、1年生1名という状況です。しかし生徒は、それにめげることなく、熱心に練習に励んでいます。

今年の春季大会でこのようなことがありました。3年生のある生徒が、大会前に体の調子が悪いということで、病院に行き、看てもらったところ、腎臓がおかしいということで、激しい運動をしてはいけないと言われていました。私は当然試合には出場させないというように考えていましたが、その生徒の「これが自分の高校生活最後の試合になるかもしれない、それに、団体としてもみんなの力になりたい。」という彼の熱意に負け、試合に出場させることになりました。その熱意が他の生徒にも伝わったのか、大会では、一回戦対十和田工業Bチーム（大会前、勝つのはちょっと難しいのではと前任の先生とも話をしていた）に3-2で勝つことができました。二回戦は青森北高Bチームに2-3で惜しく



も敗れてしまいましたが、その生徒は中堅として2試合とも勝ち、チームに貢献してくれました。また、個人戦では2回戦でシード選手と対戦することになり、勝つことはできませんでしたが、彼にとっては、悔いの残らない試合になったことでしょう。また、他の生徒も彼のそういう姿を見て、何か感じるところがあったに違いありません。

3年生が抜け、2年生2名、1年生1名の活動ですが、以前もそうだったように、この3名の生徒が、熱心に練習に励んでいる限り、廃部になるようなこととはないでしょう。そして、大会でも上位入賞を目指し生徒達と頑張っていきたいと思っています。